

これまでの取組状況

教員ヒアリング結果

部活動に関する教員へのヒアリング実施について

趣旨

部活動の実態調査結果（速報）を踏まえ、部活動顧問の業務内容について負担感の詳細なものを教員にヒアリングを行うことで、教員の更なる思いを把握する。

実施期間

令和6年2月19日（月）～3月4日（月）

実施校

大師中学校、平間中学校、東高津中学校、白鳥中学校（拠点校）

実施教員数

実施校の教職員総数152名のうち65名（運動部53名、文化部12名）

実施方法

「部活動運営に関する業務項目とヒアリング内容」を見ながら、個人面談方式（1人10分程度）でヒアリング

質問内容

- 現在行っている部活動で負担と覚ることはありますか（どんな事ですか）。
- 外部（地域）指導者が入ったとして、任せられることはありますか。
- 外部（地域）指導者に任せられないことはありますか。
- 休日の部活動の地域移行が難しいと覚る理由は何ですか。

「部活動運営に関する業務項目とヒアリング内容」

負担に感じる項目にチェックをしてください

◎：管理職や学校事務が担う業務 ●：部活動顧問が担う業務

no	【部活動運営に関すること】
1	●活動方針の決定
2	●利用場所（活動拠点）の調整、予約
3	●施設（部室含）の管理
4	●全体実施計画の作成
5	●各月の活動計画の作成
6	●種目間の施設利用調整
7	●活動の周知（保護者案内等）
8	●参加者の入部受付、名簿作成
9	●参加者の退部手続き
10	●活動の中止判断
11	●備品の管理
12	●備品の購入手続き
13	●部費（実費）の管理
14	●ユニフォーム等の購入
15	●生徒募集活動（見学会、体験会）の対応
16	◎部活動の設置、休廃部
17	◎顧問教員の配置決定
18	◎顧問教員の研修
19	◎部活動運営方針、マニュアル等の作成

no	【生徒に関すること】
20	●練習指導（平日、休日）
21	●大会引率
22	●参加状況の把握、遅刻、早退、欠席連絡受付
23	●活動中のケガ対応
24	●生徒相談、人間関係トラブル対応
25	●下校指導

no	【保護者との連携】
26	●無断欠席時の連絡
27	●ケガ等の報告
28	●保護者相談受付、対応
29	●部費、大会参加費集金の連絡
30	●保護者会への連絡、調整 （活動日程、練習試合日程、大会日程等）
31	●保護者会総会等への参加、会場手配、 活動内容説明
32	●生徒の会場移動に関する相談、調整
33	●荷物運搬に関する保護者への相談

no	【労務管理】
34	●特殊勤務手当申請
35	◎顧問の従事時間管理

no	【協会等への登録・大会運営に関すること】
36	●協会等の指導者ライセンス取得
37	●審判用具等の購入
38	●大会運営のための会議、打合せ
39	●審判派遣依頼、審判調整
40	●当日の大会運営
41	●生徒やチームの協会等への登録手続き
42	●大会参加手続き
43	●バス等の手配 （中体連主催大会は学校が一括手配）
44	◎バス代の支払い

no	【部活動指導員、外部指導者に関すること】
45	●部活動指導員・外部指導者への活動計画連絡
46	●部活動指導員・外部指導者との日程調整
47	●部活動指導員・外部指導者との指導方針、 指導内容調整
48	◎部活動指導員の時間管理
49	◎部活動指導員への面談・評価等
50	◎部活動指導員の実績簿作成

no	【その他】
51	●団体に関する業務（中体連、競技団体など）

その他意見あれば記入してください

部活動に関する教員へのヒアリング実施結果①

現在行っている部活動で負担と覚じることはありますか（どんな事ですか）（複数回答可）

項目	人数
練習指導（平日、休日）	42
大会引率	24
当日の大会運営	20
審判派遣依頼、審判調整	10
生徒相談、人間関係トラブル対応	9

「練習指導（平日、休日）」については、「平日の勤務時間外や休日の活動」への負担を覚じる人が34人、「技術指導」面で負担を覚じる人が8人だった。

※左表は、上位5項目を掲載

<その他の意見>

- ・勤務時間外に部活動を行う考え方を無くしたい。
- ・部活動よりも、授業の準備や教員本来の仕事をやりたい。
- ・市中学校体育連盟専門部の業務が膨大
- ・指導者の人数が不足している。
- ・他の先生に気を遣う。
- ・運動部の顧問をお願いされることが負担
- ・施設管理（プール等）

部活動に関する教員へのヒアリング実施結果②

外部（地域）指導者が入ったとして、任せられることはありますか
（複数回答可）

項目	人数
練習指導（平日、休日）	36
任せられることはない	15
大会引率	12
審判派遣依頼、審判調整	5
すべて任せられる	4

「練習指導（平日、休日）」項目の回答は、すべて「技術指導」と「練習メニュー作成」というもの

※左表は、上位5項目を掲載

<その他の意見>

- ・ 市中学校体育連盟専門部の仕事
- ・ 全部。ただし、責任の所在が明確化が必要
- ・ 専門会社等なら、書類作業を任せたい。
- ・ シーズンオフの業務すべて（水泳部の冬場の活動メニューなど）
- ・ サークル的な活動で、指導者が子どもと関係を築ける人ならば任せられる。
- ・ 小学校のクラブ運営（コーチや会計など）同様、中学校の部活動も本来保護者に関わってもらいたい。
- ・ 水泳部は（活動場所の提供も含め）全部お任せできるかもしれない。
- ・ 吹奏楽部のパート別練習はお任せできる。

部活動に関する教員へのヒアリング実施結果③

外部（地域）指導者に任せられないことはありますか（複数回答可）

項目	人数
すべて任せられる	19
練習指導（平日、休日）	16
生徒の人間関係/トラブル対応	12
保護者相談受付、対応	9
活動中のケガ対応	7
すべて任せられない	7

※上表は、上位5項目を掲載

「練習指導（平日、休日）」
や「生徒の人間関係/トラブル
対応」項目の回答は、すべて
「生徒指導」に繋がるもの

生徒指導とは・・・

児童生徒が、社会の中で自分らしく生きることができる存在へと、自発的・主体的に成長や発達する過程を支える教育活動のことである。

（出典：令和4年12月 文部科学省「生徒指導提要」）

<その他の意見>

- ・ 休日のトラブル（外部に任せたら、結局後日教員が対応することになるため）
- ・ 大会は、教員が担わないと円滑に運営できない。
- ・ 子どもの人間関係は学校で担当すべきものである。新入生の指導など
- ・ 学校での活動は、学校に責任を問われる。
- ・ 部活動は教員が生徒との距離を縮めることができる時間であり、結果として授業をしやすくなり、学校教育活動の充実に繋がる。

部活動に関する教員へのヒアリング実施結果④

「休日の部活動の地域移行」が難しいと感じる主な理由

（平日と休日の一貫性）

- ・ 休日のみだと継続的な指導にならないと感じる。顧問と外部指導者（複数の指導者）の教え方の違いによる子どもの困惑、平日と休日の指導者間の情報共有、怪我をした場合の外部指導者だけでの対応の難しさがある。

（指導人材と費用負担）

- ・ 人材がしっかりしていて少ない賃金でも責任感を持っていて伸ばしてくれる方がいれば任せたい（地域移行は賛成だ）が、金銭面や人材面で不安はある。
- ・ 部活動のメリットは基本無償で色々な活動に親しめることだと思っているので、外部指導者を入れると費用負担が出て部活を諦める子供が出る可能性がある。

（大会のあり方と大会運営）

- ・ 大会運営は教員が主体でやっているので大会が絡むと無理ではないか。

（教育的意義）

- ・ 顧問が部活に求めるものは、競技性だけではない。学業が苦手でも部活で生き生きとしている子どももいる。その子らの良さを部活動で引き上げ、生徒の充実した学校生活に繋げている側面があるため、部活動を切り離せない。

部活動に関する教員へのヒアリング実施結果⑤

ヒアリングからみえたもの

- ・ 平日と休日の部活動指導について、一貫性を確保する必要がある。
- ・ 外部に任せられることは「技術指導」と「練習メニューの作成」が最も多い。
- ・ 外部に任せられないことは「生徒指導」に関わる業務が最も多い。
- ・ 「休日の部活動の地域移行」について、指導人材と費用負担に関する不安感は大きく、難しい課題として認識している。
- ・ 大会運営への教員の関わりについても難しい課題と認識している。